



海中だより

海中便り第433号
常総市立水海道中学校
令和3年10月7日発行
責任者 服部 仁一



心身の栄養

「天高く馬肥ゆる秋」
秋の季節の美しさと食物の恵みを賞揚し、感謝の気持ちを表した言葉です。



周囲には柿や栗、さつま芋や里芋が出回り、おいしい食物があふれる季節となりました。栗は果実をつけるまでに植えてから3年、柿は8年以上もかかると言われます。それは、栗や柿は果実をつけるために木の幹や枝、葉に養分をつくり蓄積する必要があるからです。小学校6年間、中学校3年間、さらに高校・大学で勉強を続ける人もいますが、その間にたっぷり栄養を蓄えてください。毎日がんばっている勉強や運動や友達との交流は栄養となり、今後の60年～70年につくる「幸福という果実」に大いに役立つことになるでしょう。

校長 服部 仁一

学校再開 9月27日(月)



9月27日(月)、ついに学校が再開しました。9月に入ってから、タブレットを使ったオンライン学習を進めてきましたので、久々の登校になります。27日(月)から30日(木)は、給食なしの3時間授業ですが、10月1日(金)からは給食ありの通常日課になります。生徒のみなさんも、感染症対策に気を付けながら学校生活を送っています。



給食再開 10月1日(金)



10月1日(金)、ついに給食が再開されました。食事中の感染リスクは高いといわれているため、感染症対策を考え、無言での食事になります。しかし、2ヶ月半ぶりの給食を目の前にして、生徒の表情はとても明るく感じられました。早く話をしながらの給食の時間が戻ってくることを、心から願うばかりです。



「濃厚接触者」の定義とは？ 新型コロナ豆知識

濃厚接触者は、新型コロナウイルスのPCR検査等で陽性となった者と、感染の可能性のある期間（症状が出る2日前から）に接触し、以下の範囲に該当する場合があります。

- ・患者と同居あるいは長時間の接触（車内等を含む）があった者
- ・適切な感染防護（マスクなど）なしに患者を診察、看護もしくは介護をした者
- ・患者の気道分泌液もしくは体液などの汚染物に直接触れた可能性のある者
- ・手で触れることのできる距離（1メートル）で、必要な感染予防策なしで患者と15分以上の接触があった者



「国立感染症研究所感染症疫学センター」の資料より

つまり、陽性者と同じ空間にいたからといって濃厚接触者になるわけではありません。その場合は、接触者と判断されます。大切なことは、マスク、手洗いをはじめとした基本的な感染対策が重要であるということです。

がんばれ！新人戦！！ 10月29日(金), 30日(土)

今年の新人戦は、10月29日(金)、30日(土)の2日間での開催となりました。ハンドボールは県新人大会として、その他の競技は常総市新人大会として行われます。例年のような大会というわけにはいきませんが、開催できることに感謝をして、ベストを尽くしてほしいと思います。もちろん、感染が再び広がると開催さえも危ぶまれます。毎日の感染症対策をしっかりと心がけていきましょう。

今後に向けてチームを代表してひとこと

部活名	名前	メッセージ
剣道	塚田 隆明	練習期間が短い中でも、1人1人が最大の力を出せるようがんばる！
	田島 紗希	チームをまとめて、よい結果を残せるように全力で頑張ります。
サッカー	吉川 颯耶	夏休みの自主練、そして普段の練習の成果を発揮し1位をとります。
吹奏楽	鈴木日菜子	1年生をひっぱりながら、自分の実力を発揮できるように頑張ります。
卓球	小林 隆平	1試合1試合集中し、後悔しないようなプレーをする。
テニス	中村 日葵	練習を重ねて、みんなで最高のプレーをしたいです。
男子バスケ	市村 侑誠	チーム全体に声をかけ、キャプテンとしての役目を果たします。
女子バスケ	杉山 瑠惟	チーム一丸となり、全力で1戦1戦勝利をつかんで優勝します！
バレーボール	渡邊 乃愛	今までやってきた成果を発揮し、心を1つにして市内優勝します！
男子ハンド	本橋 仁	少ない練習の成果を出して、県でいい成績をだしてきます！
女子ハンド	関 優衣奈	合同チームですが、県ベスト4に入れるように全力をつくします！
美術	山本 夏帆	腕も身も心も、日々進化していく美術部でありたいです。
野球	篠原 奏斗	コロナで部活ができませんでしたが、自主練の成果を出したいです。

学校の働き方改革の取組 ～保護者の方へご協力をお願いすること～

ここ数年、社会全体で働き方改革が活発に進められています。それは、学校現場も例外ではありません。地域全体で子供たちによりよい教育環境を実現するため、学校・家庭・地域が教育目標を共有し、それぞれ何ができるか考え、連携・分担することが重要とされています。具体的には、全国の学校で、『朝の登校時間を改める』『夜は学校も留守番電話を設置する』『部活動の時間を見直す』『子供の補導時は基本的に保護者に対応いただく』といった取組が始まっています。本校でも、数々の取組を行っています。保護者の皆様にご協力いただいている取組には、次のものがあります。
「文部科学省」の通知より

水海道中学校で保護者の皆様にご協力いただいている取組

- ・朝の生徒の登校、保護者からの欠席等の電話連絡は、7：45以降
- ・学校評価等のアンケートの電子化
- ・家庭訪問は、短時間で玄関先で実施
- ・夏休み中の三者面談は、3年生のみ

今後お願いする取組

- ・留守番電話の導入 ※常総市で現在検討しています。
- ・その他具体的な取組については、PTA本部役員会と協議の上検討していきます。

お知らせ